新座市新型インフルエンザ等対策本部会議（第５８回）

１　日時　令和４年５月３１日（火）／午前９時～午前９時１０分

２　場所　Ｗｅｂ会議

３　出席者　別紙１のとおり

４　概要

⑴　新型コロナウイルス感染症に係る国の交付金を活用した市独自の対策について

　国において、コロナ禍における原油価格や物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減を目的として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「交付金」という。）が拡充され、「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」が創設された。本市への交付限度額は４億２，５１７万円として示されている。

　感染症対策の立案の基本的な考え方として、本交付金の趣旨を踏まえ、個人・事業者を広く支援する事業に加え、原油価格の高騰により特に影響を受けている事業者を支援する事業を対象とした。

　事業に伴う予算は、第２回市議会定例会の追加議案として補正予算を計上する予定。

　事業の詳細は資料のとおり。

⑵　その他

・　マスク着用の考え方及び就学前児の取扱いについて

　マスク着用の考え方が厚労省から資料のとおり示された。２メートル以上の身体的距離が確保できる場合とできない場合、さらに屋内か屋外かで、場合分けされている。また、２歳以上の未就学児についてマスク着用を一律には求めないこととされた。市民への周知については、ホームページ及び広報７月号へ掲載する。

・　追加接種の進捗状況について

【４回目接種】

　法令改正等が行われ、４回目のワクチン接種が５月２５日（水）から実施されることとなり、本市では第１弾として、５月２４日（火）に接種券

１１，３６４通を発送した。また、１８歳以上５９歳以下の基礎疾患のある方等の４回目接種券の送付申請受付を５月１９日（木）から始めた。

　第３弾までのスケジュールは資料のとおり。

【３回目接種】

　法令改正等が行われ、２回目接種から３回目接種までの間隔が、５月２５日から５か月以上に変更となった。

　１２月１５日までに２回目接種をした方の３回目接種券（約１３万通）が送付済みとなっており、約９．６万人の方が接種済みとなっている。予約済みの方を含めると１０万人程度となり、希望する方への３回目接種はおおむね目途がたったものと思われる。

　１２月１６日以降に２回目接種をした方に対しては、１～２週間ごとに３回目接種券を送付し、予約受付を行う。次回送付予定は、１月３日までに２回目を接種した方に対し、６月３日（金）発送する予定。

別紙１

出席者一覧

市長	並木　傑
副市長	山﨑　糧平
教育長	金子　廣志
総合政策部長	永尾　郁夫
総務部副部長	玉井　晶子（代理）
財政部長	櫻井　浩
市民生活部長	一ノ関　知子
総合福祉部長	伊藤　佳史
こども未来部長	榎本　哲典
いきいき健康部長	平野　静香
まちづくり未来部長	山本　実
インフラ整備部長	島﨑　昭生
教育総務部長	齋藤　寿美子
学校教育部長	小関　直
危機管理監	鈴木　義弘
会計管理者	今村　哲也
市議会事務局長	細沼　伊左夫
選挙管理委員会事務局長	栗山　健司
監査委員事務局長	増子　義久